

衆院選比例区に27氏

公明党が 第2次公認 現職25人、新人2人



記者会見で見解を述べる
山口代表=26日 党本部

公明党は26日、持ち回り
の中央幹事会を開き、候補
選考委員会の決定を受け、
第48回衆院議員総選挙の第
2次公認予定候補として比
例区全11ブロックで27氏
(現職25、新人2)の擁立
を決めた。山口那津男代表
が同日午前、東京都新宿区
の党本部で記者会見し発表
した。

13面に公認予定候補一覧
今回公認された予定候補
は、北海道ブロック(定数
8)で現職の佐藤英道氏。
東北ブロック(定数13)で
井上義久、真山祐一の現職
2氏。北関東ブロック(定
数19)で石井啓一、岡本三
成、輿水恵一の現職3氏。
南関東ブロック(定数22)

東京都ブロック(定数17)
で現職の高木陽介、高木美
智代、新人の佐近康昌の3
氏。北陸信越ブロック(定
数11)で新人の太田昌孝氏。
東海ブロック(定数21)で
大口善徳、伊藤渉、中川康
洋の現職3氏。
近畿ブロック(定数28)
で竹内譲、浮島智子、樋口
尚也、濱村進の現職4氏。中
国ブロック(定数11)で斎藤
鉄夫、榎屋敬悟の現職2氏。
四国ブロック(定数6)で
現職の石田祝稔氏。九州・
沖縄ブロック(定数20)で
江田康幸、遠山清彦、濱地
雅一、吉田宣弘の現職4氏。
なお、東北、北関東、近
畿、九州・沖縄の各ブロッ
クは、改正公職選挙法が今
年7月16日に施行されたこ
とを受け、それぞれ定数が
1減少している。

で富田茂之、古屋範子、角
田秀穂の現職3氏。